Vol.46 2024年9月　テーブルの向こう側から

TABLE FOR TWO

これまで給食
1億741万7,612食分
のご寄付が集まりました！

将来の可能性を引き出す学校給食

タンザニアのザンジバルでは、給食プログラム導入後、授業を休んだり、途中で抜け出す子どもが少なくなりました。給食があると子ども達は学校に来るようになり、教育を受けることができます。教育は子ども達の将来の可能性を引き出し、大きな力となります。

18歳のムズリヒ君は小学校6年生の時に給食が始まりました。以前はその日に食べるものを買うために、少額の報酬を得ようと、学校を抜け出して漁をしていました。給食があればその必要はありません。給食があることで学業に集中し、その結果、成績優秀者のみが入学を許される中学校へ進むことができました。

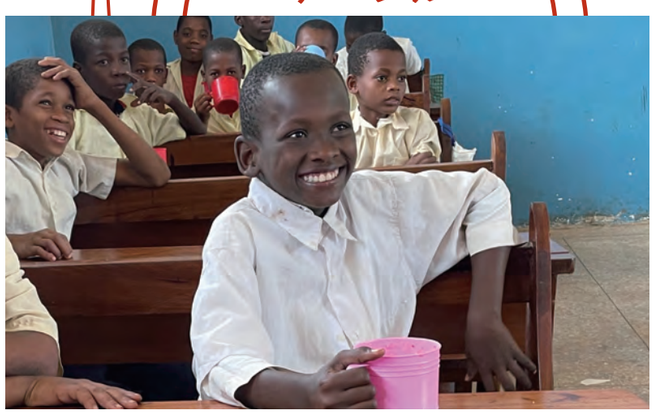
東アフリカ
タンザニア

日本
神奈川

世界を繋ぐ ひとつの テーブル

わたしの一食が、
あの子の一食になる。

あの子の テーブル



ザンジバルでは地元政府の教育省が主体となり、給食を推進しています。政府は未来のザンジバルを担う子ども達の栄養改善に重きを置き、TFTが支援する給食プログラムを、戦略の中心に据えて取り組んでいます。政府が予算を確保し、給食を提供する学校の数を拡大しています。

ザンジバルの公立小学校は共通の制服です。シャツとボトムス、女子生徒はスカーフの色が決まっていて、保護者が用意します。一方、教科書や授業料は無償です。島内の辺鄙な場所でも学校の増設が進んでおり、識字率が向上しています。また、小学校だけでなく中学校を修了する生徒を増やすことを目標に、教育政策が施行されています。

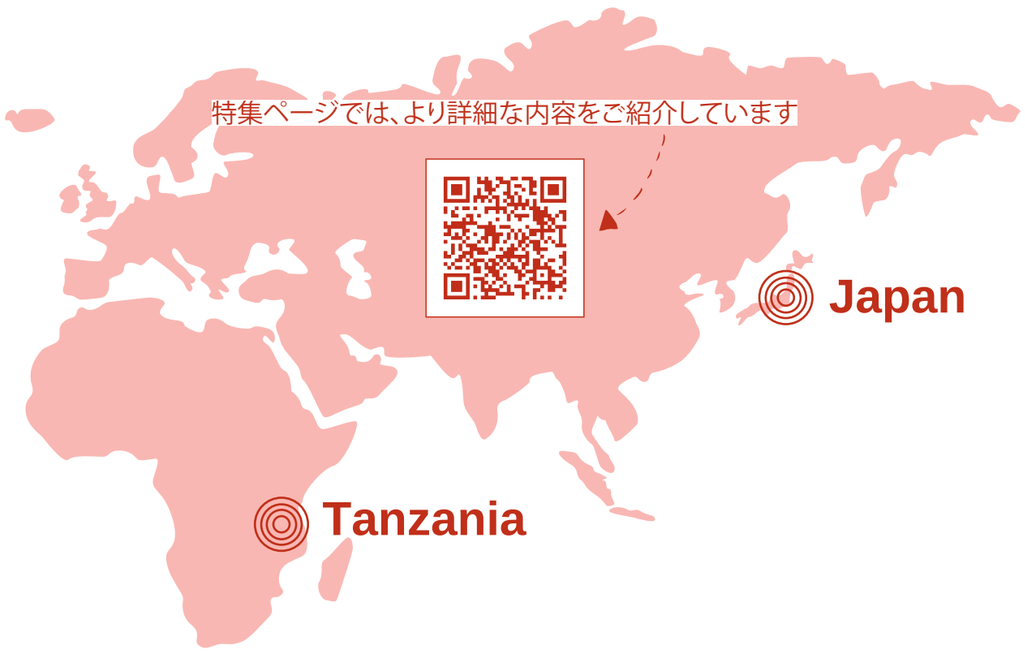


TABLE FOR TWO は開発途上国の飢餓と先進国の肥満や
生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動です。

©TABLE FOR TWO International

わたしの テーブル

いすゞ自動車では社員に手軽な社会貢献の機会を提供し、社会貢献の理解および意識を高めてもらう目的で、2014年より従業員参画プログラムとして本社・藤沢工場・栃木工場の食堂・カフェコーナーで実施しています。また2022年5月、横浜みなとみらい地区への本社移転を機に新しい食堂もスタートしました。

給食会社のエームサービスと共に毎日提供するヘルシーメニューランチや、季節毎に素材を変えるヘルシードリンクなど、従業員がTFT活動に美味しく参加できるように、工夫を凝らしたメニューを企画をしています。順調に寄付額も増え、2年連続で「TFTゴールドパートナー」に認定されました。